自動走行システム・システム実用化WG（第40回）議事録

1. 日　時　平成28年 3月23日（水）10:00～12:00
2. 場　所　中央合同庁舎8号館6階 623会議室
3. 出席者:

(PD 代理)	葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐
（主査）	稲垣 敏之	筑波大学 副学長・理事(総務・人事担当)
(副主査)	鵜浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員
(副主査)	金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 情報電子システム開発部 主査
	浅田 浩之	三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長　（代理:渡邉武司）
	内村 孝彦	ITS Japan 理事
	柴田 英司	富士重工業株式会社 車両研究実験第4部 主幹
	前川 誠	電子情報技術産業協会（日本電気 PBU ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞｴｷｽﾊﾟｰﾄ） （代理:佐藤彰典）
	村上 裕一	日本自動車部品工業会（アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師）
	山田 憲一	ダイハツ工業株式会社 開発部 機能部品開発室 主担当員
	山本 康典	マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長
	市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官　（代理:原洋一）
	加藤 伸宏	警察庁 長官官房 参事官
	中村 裕治	総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長
	吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長　（代理:小林恭介）
	河南 正幸	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長
	久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長

（自動走行システム推進委員会）

岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
片原 尚俊	電子情報技術産業協会（富士通(株) マーケティング改革 PJ 室ｼﾆｱｴｷｽﾊﾟｰﾄ）
加藤 晋	産業技術総合研究所 研究グループ長
川本 雅之	筑波大学 教授
清水 和夫	自動車ジャーナリスト
永井 正夫	日本自動車研究所 代表理事・研究所長
福島 正夫	日産自動車株式会社 環境・安全技術渉外部 技術顧問

（他ＷＧ）

三角 正法	ＩＴＳ標準化委員会 走行制御分科会長
花井 利通	ITS Japan 常務理事 企画グループ長

(オブザーバー)

福田 由貴	内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付　交通安全対策担当参事官

(事務局)

森下 信	内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 企画官
吉川 元淳	内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 上席調査員

4. 議題

1）事務局連絡

（1）システム実用化 WG 対象施策　進捗状況報告

2) 平成 27 年度施策進捗報告【期末報告】

・ 経済産業省:施策概要紹介

(1) 経6②:「走行映像データベース」の構築技術の開発及び実証

(2) 経6④:全天候型白線識別技術の開発及び実証

(3) 経6⑤:海外の V2X システムに対応するセキュリティの開発及び実証

(4) 経6⑥:詳細効果見積もりのためのシミュレーション技術に係る調査

(5) 経6⑦:衛星測位活用に向けた基礎評価に関する調査

(6) 経6⑧:地域交通 CO2 排出量の可視化

3) その他

(1) 今後さらに取り組むべき課題について

5. 配付資料

資料４０－１	施策一覧 (160323 現在)	【非公開資料】
資料４０－２－１	経６②：「走行映像データベース」期末報告	【非公開資料】
資料４０－２－２	経６④：全天候型白線識別技術の開発及び実証 期末報告	【非公開資料】
資料４０－２－３	経６⑤：海外の V2X システムに対応するセキュリティ 期末報告	【非公開資料】
資料４０－２－４	経６⑥：詳細効果見積りのシミュレーション技術調査 期末報告	【非公開資料】
資料４０－２－５	経６⑦：衛星測位活用に向けた基礎評価に関する調査 期末報告	【非公開資料】
資料４０－２－６	経６⑧：地域交通 CO2 排出量の可視化 期末報告	【非公開資料】
資料４０－３－１	新産業戦略協議会報告(案)	【非公開資料】

参考資料１　システム実用化ＷＧ（第３９回）議事録案（電子配布）　【非公開資料】

６．議事要旨

1）事務局連絡

（1）システム実用化 WG 対象施策　進捗状況報告

- 資料４０−１に基づき、事務局より説明があった。

2）平成 27 年度施策進捗報告【期末報告】

・経済産業省：施策概要紹介

（1）経6②：「走行映像データベース」の構築技術の開発及び実証

- 資料４０−２−１に基づき、説明と議論があった。

（2）経6④：全天候型白線識別技術の開発及び実証

- 資料４０−２−２に基づき、説明と議論があった。

（3）経6⑤：海外の V2X システムに対応するセキュリティの開発及び実証

- 資料４０−２−３に基づき、説明と議論があった。

（4）経6⑥：詳細効果見積もりのためのシミュレーション技術に係る調査

- 資料４０−２−４に基づき、説明と議論があった。

（5）経6⑦：衛星測位活用に向けた基礎評価に関する調査

- 資料４０−２−５に基づき、説明と議論があった。

（6）経6⑧：地域交通 CO2 排出量の可視化

- 資料４０−２−６に基づき、説明と議論があった。

3）今後さらに取り組むべき課題について

- 資料４０－３－１に基づき、説明があった。

7．その他

- 次回(第41回)は4/13(水) 10:00～12:00 ＠中央合同庁舎 8 号館 6 階 623 会議室にて開催を予定。

以上